

## 基本設計の方針が決定しました

### 1. 新庁舎整備方針について

#### ① 「全館建て替え」に決定しました

現在の新館を利用する案、全館の建て替えを行う案の2案において検討が行われました。

ともに初期建設費用60億円以内での建設が可能であることから、トータルコストや利用のしやすさ等を比較した結果、仮庁舎の利用無しの「全館建て替え」となりました。

#### ② 構造形式の一部方針を決定しました

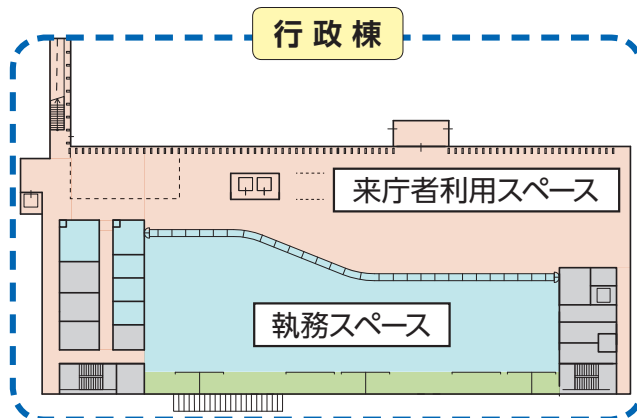
行政棟については「鉄骨造」、議会棟については別棟とし、鹿沼産材を利用した「木造」を前提とします。

耐震化に伴う構造の設計方針は、頑丈な柱や梁など、建物自体の強度によって地震に抵抗する構造である「耐震構造」を導入します。

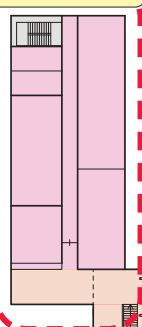
#### ■ 基本設計方針の概要 ■

	行政棟	議会棟
構造	鉄骨造	木造
	耐震構造	
階数	地上6階	地上2階
延床面積	約9,050㎡	約950㎡

1階平面図 (行政棟1階)

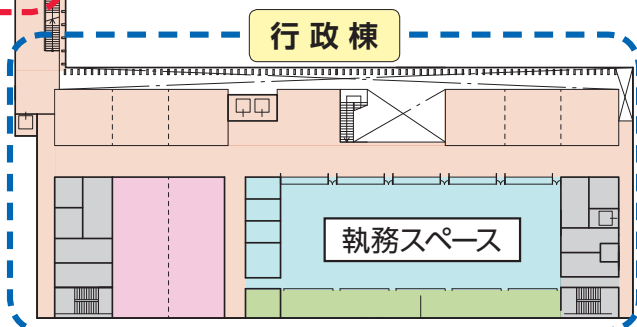


議会棟



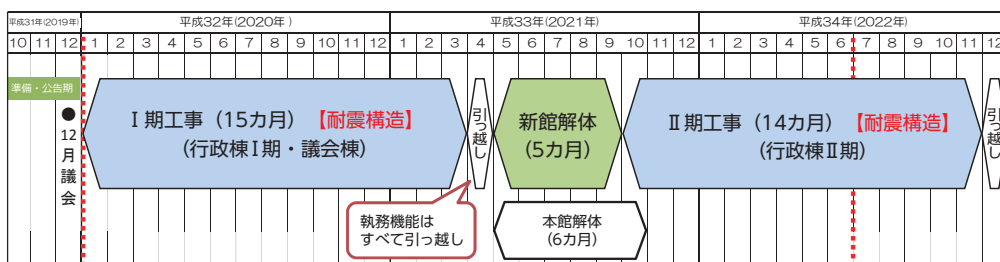
○基本設計方針の詳細と、5月9日に開催した第4回市民会議の内容や意見については、市ホームページに掲載しています。

2階平面図 (行政棟2階、議会棟1階)



### 2. 事業工程 (スケジュール) について

2022年度中の完全供用開始を目指します。



行政棟の工期区分

